

農業を通じて未来を耕す

ますだ かずき
増田 一期さん(沢津野)



生まれ育った沢津野地区で農業を営む増田一期さん。アメリカの種苗関係の企業に海外実習生として1年半勤めた後に南阿蘇に戻り、農家として独立して今年で3年目。現在はアグリグラウンドという若手農家の組織に所属し、ハウス栽培でミニトマトを育てるなど農業を営まれています。

「農家(地主)が高齢化し農地の管理が困難になることで耕作放棄地が増え、シカやイノシシなどの被害が増えていることで、さらに農地の維持が困難になるという負のスパイラルができている」と話される増田さん。農地の維持には農家の世代交代が不可欠だが、いきなり他所から来た新規就農者が希望しても怖がって大事な土地を貸す人は少ない。そういう農家(地主)と新規就農者の橋渡し役になり、先祖代々大切にされてきた農地を未来へ繋いでいくために、農家の世代交代の仕組みを作っていくことを将来の目標を熱く話していただきました。

新規就農者の目標となるためにも、まずは自分が農家としてしっかり収入を得ていくことが大切。新たに設けた無人販売所(県道草千里浜柄木線沿い、河陽5818-1付近)でトマトやホウレンソウなどを販売しており、10万円を売り上げた月もあったとのこと。農業の未来のため、若い発想と力で取り組む増田さんの今後に期待です。

Happy Birthday

お誕生日おめでとう 3さい

藤本 惟杜くん (男)
長野
保護者／和信さん・さつきさん

ウルトラマンみたいに
強くなるぞ！

今村 虎鉄くん (男)
第八駐在
保護者／康太さん・美穂さん

ウンボと
ホイルローダー
が大好き。

郷 咲良ちゃん (女)
立野
保護者／精一郎さん・志保さん

じいじ、ばあば、
ねえね、いつも
ありがとう

南阿蘇村公式SNS運用中!!

◀LINE
LINEメニューでの受信設定を必ずお願いします

◀ツイッター

◀フェイスブック

3歳の誕生日を迎えるお子さんを募集します

■応募方法 誕生月の前月5日(5日が休日の場合は5日以降直近の平日)までに、写真・一言コメント・お子さんの氏名と生年月日・保護者の氏名・連絡先を添えて役場政策企画課企画係までお申し込みください。

【お問い合わせ】政策企画課企画係 Tel 0967(67)2230



▶歳を取ることに時間の流れがだんだん早くなっていく。誰もが感じたことがある感覚ではないでしょうか。この感覚は「ジャナーの法則」と定義されている考え方であり、1歳の時に感じた1年を「1」とすると、10歳の1年は「1/10」、50歳の1年は「1/50」の長さのように感じるということです。▶この法則によると体感時間を長くする方法は「新しい経験」と「ストレス」。なるほど、常に未知の世界に挑んでいる子どもたちの時間感覚が長い訳です。日々の生活のなかで、変化を恐れないことが体感寿命を延ばす秘訣のようですね。◎

人口

男	4,989 (-9)
女	5,275 (-9)
計	10,264 (-18)
世帯数	4,659 (-3)

令和4年1月31日現在
(前月比)